



「理念経営」実践報告書

2014-2015





経営方針

経営理念

一番大切な人に食べさせたい製品を作る。(ものづくりの心)

仕事を通して人生の幸福を追求する。 (ひとづくりの心)

地域社会の豊かさづくりに貢献する。 (地域に向ける思い)

社是 “三つの誠実”

【その一】お客様、お取引先様から信頼される“誠実な企業”

【その二】地域社会から信頼される“誠実な企業”

【その三】従業員から信頼される“誠実な企業”

社訓 “自立、自律、信用”

経済の“自立”

「貢献と処遇の原則」の下で、自分や家族を養えること。

意思の“自律”

「経営理念」の下で、自ら考え、正しい行動ができること。

“信用”

誠実で正しい行動を通して、互いに信頼し合えること。

行動指針

- 良い製品とサービスはお客様への愛情から生まれる。
- 法令・社会規範を学び、遵守する。
- 嘘をつかない、真実の報告をする。
- “笑顔”と“あいさつ”で明るい職場をつくる。
- “現場主義”的徹底で風通しのよい職場をつくる。
- 全ての取引先と公正・透明な取引を行う。
- 知識・技術・経験の共有で強い組織をつくる。
- 省エネ・廃棄物削減の知恵と工夫で環境を守る。

目次

経営方針	1
ごあいさつ	2
事業のご紹介	3
理念経営活動	1. ものづくり	5
	2. ひとづくり	7
	3. 地域貢献	9

ごあいさつ

私たちマスヤグループは、日本人の心のふるさと伊勢神宮にほど近い、地味豊饒、気候温和な伊勢・小俣の地で創業50年目を迎えました。

「おにぎりせんべい」(株式会社マスヤ)や、清酒「おかげさま」(株式会社伊勢萬)をはじめとするロングセラー製品の製造に加え、中国やアジアでの事業展開(万寿家(天津)食品有限公司、萬壽家國際(香港)有限公司、株式会社伊勢萬)、また近年では地域社会が直面するニーズに応える高齢者ケア事業(株式会社エムケイ・コーポレーション)など、時代の流れに即した事業展開にも取り組んでおります。

マスヤグループでは、「経営理念」「社是」「社訓」「行動指針」に基づく理念経営を進めております。「良い会社をつくり」を合い言葉に、食品製造、酒類製造、高齢者介護などの各事業を通して、お客様、従業員、そして地域の皆様により良い価値、満足そして幸せを提供することを目指し、従業員一同、日々努力と研鑽を重ねております。この報告書はお客様、お取引先様をはじめ日頃お世話になっている関係者の皆様に、マスヤグループのこの一年間の理念経営の様子をお伝えするために作成いたしました。

報告は、三つの経営理念に従い「1.ものづくり」「2.ひとづくり」「3.地域貢献」の三部構成になっております。ご高覧いただければ幸いです。どうか今後とも私たちマスヤグループにご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

2014年11月



株式会社マスヤグループ本社
代表取締役社長 浜田 吉司



事業のご紹介



株式会社 マスヤグループ本社

グループ持ち株会社

■ミッション

マスヤグループの総合的な企業価値と経営品質の向上を目指します。

【役員構成】 代表取締役社長 浜田 吉司

常務執行役員 安藤 幸治

【本 社】 〒519-0594 三重県伊勢市小俣町相合 1306

【事業内容】

マスヤグループの持ち株会社として、理念経営の実践を推進しています。



株式会社 マスヤ

菓子製造・販売

■ミッション

いつも変わらないおいしさと、ワクワク・ドキドキをお届けします。

【役員構成】 代表取締役社長 浜田 吉司

取締役副社長 吉田 英昭

執行役員 岩城 通

執行役員 森 紀之

【本 社】 〒519-0594 三重県伊勢市小俣町相合 1306

【事業内容】

ロングセラー商品「おにぎりせんべい」「ピケエイト」などの米菓製品を、東京、名古屋、大阪、福岡の営業拠点を通して全国に販売しております。また、グループ企業や協力工場が製造する「あられ」「カステラ」「げんこつ飴」などの菓子製品も販売しております。

当社は、親から子、そして孫にも愛される商品を、お客様の期待に応えられるよう作り続けていくこと、「お菓子の楽しさ」をどんどん発信しお客様に絶えずワクワクドキドキしていただけるような、他社に真似のできない新しい菓子ビジネスの確立に取り組んでいます。



株式会社 日乃本米菓製造

米菓製造・販売

■ミッション

あられ・おかきが大好きな皆様の心を響かせる米菓メーカーを目指します。

【役員構成】 代表取締役社長 吉田 英昭

常務執行役員 紙野 康久

【本社・工場直売店】 〒311-0111 茨城県那珂市後台 1487-8

【事業内容】

1世帯あたりの米菓購入額が全国トップクラスの茨城県において、「杵もち揚」「味三彩」を始めとする「あられ・おかき」を製造し、株式会社マスヤの営業網を通して全国に販売しており、特に関東地区でご好評をいただいております。また、本社工場脇には直売店を併設し、“ぬくもり”のある“懐かしい”安らぎをお届けできる「あられ・おかき」をご提供しております。これからも「あられ・おかき」を通して、日本の伝統的な食文化の発展と向上に努めて参ります。



株式会社 伊勢萬

酒類製造・販売

■ミッション

伊勢の伊勢萬・アジアのISEMAN

【役員構成】 代表取締役社長 浜田 吉司

専務取締役 中山 育之

【本社・焼酎工場】 〒519-0501 三重県伊勢市小俣町明野 576-13

【内宮前酒造場】 〒516-0025 三重県伊勢市宇治中之切町 77-2

【事業内容】

おかげ横丁の内宮前酒造場で、清流五十鈴川の伏流水を用いた清酒「おかげさま」を醸造し、梅酒「にごり梅」や「純米焼酎」も伊勢土産や贈り物として直売店をはじめ、伊勢志摩の有名土産物店やホテル売店等で販売しております。また、伊勢の新しい土産品として国産米に海の幸を練りこんだ「漁師あられ」等の食品類も展開を始めました。ナショナルブランドの商品群としては焼酎「光年」や「ステラ」、リキュール「ステラハーフムーン（柚子 / 梅しそ / ジンジャー）」、伊勢梅酒「ウメノミコト」等も製造し、ASEAN諸国を中心に輸出にも力を入れております。



株式会社 エムケイ・コーポレーション

高齢者生活支援サービス

■ミッション

地域のお年寄りに笑顔と元気をお届けします。

【役員構成】 代表取締役社長 浜田 吉司
取締役 中西 良一

【本 社】 〒519-0506 三重県伊勢市小俣町湯田 1517-3

【事業内容】

利用者様の立場に立った良心の介護を通じて、「ポピー」の愛称で地域の皆様に親しまれている在宅介護支援企業です。介護保険制度では訪問介護・通所介護・居宅介護支援の3事業、保険外で配食サービス（弁当宅配）事業を展開させていただいております。今後は、より一層地域社会のニーズにお応えできるよう、介護サービスの利用者様のみならず元気なお年寄りの皆様にも地域におけるふれあいと生き甲斐の場を提供させて頂きたいと考えております。



万寿家(天津)食品有限公司

食品製造・販売

■ミッション

做優質食品 為美好生活 / 上質な食品をつくり、生活を豊かにします。

【役員構成】 董事長 李 凱
副董事長 浜田 吉司
董事 安藤 幸治
董事 沈 星
董事 李 薦
總經理(兼董事) 胡 粵衡
副總經理(兼董事) 趙 文偉

【本 社】 300308 天津市空港經濟区環河南路 323号

【事業内容】

1998年の発売以来、中国を訪れる皆様に定番のお土産としてご愛顧いただいている「天津甘栗的栗羊羹」や「天津甘栗的純栗巧克力」をはじめとする中國土産菓子の製造・販売や、成長著しい中国国内市場での菓子事業の展開を行っています。



萬壽家國際(香港)有限公司

食品商社

■ミッション 中国各地区特产的开发企业 / 中国諸地域の名物開拓企業。

【役員構成】 董事長 浜田 吉司
董事 安藤 幸治
總經理(兼董事) 沈 星

【本 社】 RM1512, 15/F., METRO CENTRE, TOWERI, NO.32 LAM HING ST, KOWLOON BAY, KLN, HONG KONG

【事業内容】

香港を拠点とし、中国華東地区各地の名物品の企画開発と中国や日本から独自に輸入したお菓子を香港・マカオ地区に卸販売しております。名物の企画開発には、日本の感覚を加えながら、中国の方に喜んでいただけるものづくりに取り組んでおります。

1 ものづくり

一番大切な人に食べさせたい製品づくり



経営品質賞奨励賞(エムケイ)



経営品質賞奨励賞(日乃本)

○ 2013年度 経営品質賞奨励賞 ダブル受賞

『三重県経営品質賞』奨励賞 (株)エムケイ・コーポレーション

『茨城経営品質賞』奨励賞 (株)日乃本米菓製造

マスヤグループは2010年から経営品質向上のための取り組みを続けています。奨励賞の受賞は2011年度の伊勢萬、2012年度のマスヤに続き3年連続、4社目となり、これで国内の事業会社すべてが受賞を果たしました。

エムケイは、介護事業者としては全国でも先駆けとなる受賞です。当初は社内でも「経営品質って何?」という声が多かったものの、経営品質の四つの基本理念(顧客本位、独自能力、働く人重視、地域貢献)の下、顧客満足度調査やポピー未来創造委員会の発足など、徐々に組織の仕組みを作っていました。経営品質に取り組み始めたことで経営課題が見えるようになり、地域の介護事業者として本当にやるべきことが見えてきました。

日乃本米菓製造は、2010年度の審査員特別賞に続く二回目の受賞です。東日本大震災での被災から立ち上がり、「依存から自立へ」のスローガンの下で取り組んできた経営品質向上活動が、また一步進化しました。今回の審査では、「習慣化」というキーワードとともに、①自ら考え行動するため対話を重視していること、②市場調査委員会のフィールド活動、③『関東米菓』再興への取り組み(独自能力構築への行動)、などを評価していただきました。

マスヤグループでは引き続き、さらに上の賞を目指して経営品質の向上に取り組みます。



進撃の伊勢萬 ASEANへ本格的に輸出開始

○ 進撃の伊勢萬 ASEANへ本格的に輸出開始

(株)伊勢萬

(株)伊勢萬では、2012年3月より輸出事業に本格的に着手し、ASEAN諸国を中心に、農林水産省、JETRO、三重県など様々な行政機関のご支援の下、現地展示会や商談会に参加してきました。この2年間あまりの活動の結果、香港、韓国、マレーシア、シンガポール、ベトナム、台湾、フィリピン、マカオ、タイランドの各国・各地域へ「ハーフムーン」や「光年」の輸出を開始し、追加注文もいただけるようになりました。また、あわせて「おにぎりせんべい」や「漁師あられ」も三重県フェア等に参加出品し、マレーシア・香港の日系量販店にて完売するなど、グループの菓子製品の輸出にも取り組みました。



コロッケーズ全国10万袋サンプリング

○ コロッケーズ全国10万袋サンプリング

(株)マスヤ

2014年4月に発売した期待の新商品「コロッケーズ」が、全国の主要なコンビニエンス各店舗でご採用いただきました。この機会に商品を広く知っていただこうと、8月5日・6日の2日間、全国15か所で大規模なサンプリングを実施しました。社員30名で結成された「コロッケーズサンプリング隊」が、おそろいのTシャツに身を包み、コロッケーズの特製お面を付けて商品とチラシを配布しました。真夏の日本列島は各地でゲリラ豪雨や35℃を超える猛暑に見舞われるなど厳しい気候でしたが、敢えてこの時期を選んで通行人の皆様に必死にアピール。合計10万袋を配布し切りました。サンプルを受け取っていただいたたくさんの方が、TwitterやFacebookに「面白いお菓子を見つけたよ」と呟いてくれました。熱い夏でした!



委員会活動

○ 委員会活動

(株)日乃本米菓製造

従業員の自主性を高めるため、委員会活動を行なっています。委員会は、「市場調査委員会」「環境整備委員会」「5S委員会」「クレームゼロ委員会」「レクリエーション委員会」の5つです。

年度末に成果発表会を開催し、5つの委員会に参加した全員でプレゼンを行ないました。自分たちが行なった活動を委員会ごとに振り返り、互いに発表して質疑応答することで、新たな気づきを得られました。特に「市場調査委員会」の活動では、日頃製造の現場で仕事をしている従業員にとって遠い存在になりがちだったお客様が、フィールド活動とその分析を通して身近に感じられるようになり、お客様への理解が深まりました。今後の新商品開発などに活かせると期待しています。



委員会活動



○ 大阪コミュニケーションアート専門学校(OCA)とのコラボレーション (株)伊勢萬

「今までにない斬新な伊勢志摩土産のパッケージデザインを開発しよう」というコンセプトのもとに、大阪コミュニケーションアート専門学校(OCA)の学生38名に、半年間、正規の授業課題として取組んでもらう産学協同企画を実施しました。若者らしいみずみずしい感性による斬新でユニークなものだけでなく、すぐに商品化できそうな優秀なアイデアも多く、ポテンシャルの高さに驚かされました。今後、これらのデザイン案をブラッシュアップし、新製品に活用していく予定です。



○ 工場見学の受入れ

・万寿家(天津)食品有限公司

天津万寿家のある天津市の天津空港経済区は、2000年代後半に先進的工場の集積地として開発された工業ゾーンで、エアバスなど有名企業の工場見学ツアーを実施しています。近年、天津万寿家も食品工場の見学先としてツアーに組み入れもらっています。主な見学者は天津市内の小学生や中学生ですが、一回の見学者数が日本に比べて大変多く、多いときには300人を超える団体も訪れます。見学通路から製作作業の様子を見てもらい、別室で試食と説明会を実施します。最近は受入れる側の対応も徐々に慣れてきて、解説用の掲示看板を設置したり、甘栗チョコのチョコがけ工程の製造体験をしてもらったりと、新しい工夫を次々取り入れています。先日は中学生らの見学の様子が地元のテレビ局にニュース番組で取り上げられ、天津空港経済区の合弁食品工場として一躍存在感を上げました。

中国では食の安心を脅かす事件が頻発しており、市民の間に根強い不安感があります。万寿家(マスヤ)ブランドに込めた安全・安心への思いを伝えることで、食品産業への信頼を感じてもらう一助になればよいと思っています。従業員の側も、地域の子供たちの見学受け入れにより仕事に誇りを感じています。今後は、一般的の観光客や親子連れの見学も企画し、天津マスヤのファンを沢山作ることができればと思っています。



・(株)マスヤ

今年度も、(株)マスヤでは大勢の工場見学を受け入れました(37団体、2,177名)。近隣の保育園・幼稚園の園児のみなさんは、事前に道路を皆で歩く練習をして当日に備えてくれました。春休み夏休みには、親子会や児童館からの見学もありました。企業関連の団体・グループの視察見学に際しては、説明を担当する経営幹部のみならず若手や中堅の社員も積極的に同席、参加させてもらい、見学者の皆様との意見交換により相互に気づきを得られる場になるよう心がけています。



○ 関西テレビ 「ウラマヨ！」に登場

(株)マスヤ

関西テレビの情報バラエティ番組「ウラマヨ！」(2014年9月13日放送)で、「おにぎりせんべい」や「おにせんクラッシュ」が取り上げられました。スタジオでの収録には、コロッケーズに扮した浜田社長と有志社員が登場し、番組の中で、新商品「コロッケーズ」を熱くアピールしました。その他、朝日放送やK-mix 静岡エフエムなどからも取材を受け、情報番組内で取り上げられました。

○ 今年度の主な新商品



おにせんプレミアム
キャラメル味
(株)マスヤ



おにせんプレミアム
ハーブソルト
(株)マスヤ



コロッケーズ
(株)マスヤ



こがし餅
(株)日乃本米菓製造



胡麻の鬼餅
(ごまのきもち)
(株)日乃本米菓製造



レトルト甘酒
(株)伊勢萬



伊勢の梅カップ
(株)伊勢萬

2 ひとづくり

仕事を通した人生の幸福を求めて



式年遷宮年を乗り切った！記念旅行・グアム 2014

○ 式年遷宮年を乗り切った！記念旅行・グアム 2014

(株)伊勢萬

伊勢では 2013年に第 62回神宮式年遷宮の本年を迎え、両宮合わせて 1400万人もの参拝者が訪問しました。伊勢萬ではこの来訪者をお迎えすべく、数年前より伊勢ならではの商品ラインナップに力を入れることを決め、新商品の開発や、来店者へのカタログ配布、店づくりなどみんなで一丸となって取り組んできました。おかげさまでその事業目標を見事に達成し、記念としてグアム従業員旅行へ行くことができました。業務の都合上 2班に分かれての旅行でしたが、普段接さない他部署の方々とも楽しいひとときを共有し、仲間の絆を深めることができました。目の回るような忙しい一年間でしたが、みんなで助け合い勝ち取った最高の経験でした。



マスヤ包装部門・班ミーティング

○ マスヤの新しい社内取り組み

(株)マスヤ

・パート新賃金制度（スキル評価）、チーフ制導入

マスヤでは、パート従業員の待遇改善のためマスヤ独自の「スキルレベル表」を充実発展させ、個人の技能レベルを数値化し、それをもとに勤続年数なども加味して時給を決定するという新たな賃金制度をスタートしました。また、仕事のライン別にパート従業員の中からチーフ、サブチーフを選任し、そのライン内の取りまとめ役を担っていただく仕組みも導入しました。先輩は後輩に「教える」、後輩は先輩から「教わる」、この循環が回ることで相互にスキルレベルが上がり、待遇が良くなり、改善が進み、成果が出る、という好循環を期待しています。



マスマスありがとうカード

・メンター・メンティ制度

「教える、教わる」を制度化した「メンター・メンティ制度」も、開始から 4年目を迎えました。事務局が、「教わる」側のメンティ（主に 35歳以下の若手）の希望を聞いて、「教える」側のメンターとのペアをコーディネートします。その後はペアとなった人同士で相談して時間を調整し「教える、教わる」活動を行ないます。たくさんの気づきが生まれる場として、「この制度を利用して良かった」「お互い成長できた」という嬉しい声がメンター、メンティの両方から届いています。



マスヤコンパ(営業 & 製造)

・マスマスありがとうカード

私たちが仕事をする上では、人から頼りにされたり感謝されたりすることが大きな励みになります。しかし、いつも顔を合わせている仲間には、改まってお礼を言うのは恥ずかしいという思いもあって、なかなか素直に言葉には出せない場合も多いものです。そこで、「ありがとう」の気持ちをカードに書いて贈る、という仕組みを導入しました。「ありがとう」と言われて嫌な気持ちになる人はいません。誰もが温かい気持ちになります。「ありがとう」の好循環が回って、みんなが気持ちよく仕事が出来る風土ができればと思っています。



マスヤコンパ(女性)

・マスヤコンパ

「ちょっと言い辛いことなので、普段の場では言い出せない。でも大事なことなので、どうしても言っておきたい」というようなコミュニケーションを助ける場として、少人数でお酒や食事を共にしながら堂々と仕事の話をする「コンパ制度」を開始しました。リラックスした雰囲気の中で腰を据えてざっくばらんに話が出来ると、好評を得ています。



理念トーク朝礼

○ 理念トーク朝礼

(株)マスヤグループ本社

2014年7月から、『理念トーク朝礼』を始めました。経営理念を深く理解するための『理念トーク集』を用い、朝礼担当者がテーマを決めて本文の朗読をした後、小グループで5分間の意見交換をします。難しいテーマのときもありますが、他の人の意見を聞く事で、いろいろな考え方があることを知り、自分自身を振り返ることになります。



MG 研修の様子

○ MG祭り

(株)マスヤ、(株)マスヤグループ本社

MG（マネジメントゲーム）研修は、事業活動から利益が生まれる仕組みを一般の社員にも理解してもらうために行なっている社内研修です。今年は、グループの従業員にもっともっとMG研修にのめりこんでもらうため、“MG祭り”を企画しました。優勝賞品のハワイ旅行（経験者の部）、国内旅行（初参加者の部）をめぐって31名の参加者による4ヶ月間の熱い戦いが繰り広げられました。笑いあり、悔しさありの長い戦いを制したのは、入社2年目のマスヤの営業系社員。おめでとう！



経営方針納得会（マスヤ）

○ 全従業員アンケート実施（年2回）

全社

従業員のホンネの意見や要望を聞き、経営品質向上に活用するため、外部の調査機関を使つて全従業員アンケートを実施しました。『わたしは、総合的に考えると当社の従業員として満足している』という問いかけには、『非常にそう思う』『そう思う』と答えたのは、2014年春が50.5%、2014年秋が55.0%でした。その他たくさんの項目に対する回答結果やフリーコメント欄への意見を踏まえ、各社で改善を進めています。中には厳しい意見もありますが、そういう意見も含めてのアンケート調査なので、少しでも社内で本音のキャッチボールができるべきだという思いです。あわせて、“誰かが良い会社にしてくれるのを待つのではなく、一人ひとりの努力や思いも必要ですよ”という呼びかけも行っています。



経営方針納得会（エムケイ）

○ 「経営方針納得会」の開催

上半期と下半期の節目のタイミングに経営方針についてパートを含む全従業員が経営陣から直接説明を聞いて理解・納得するための「経営方針納得会」が、今年度も各社で実施されました。

- 2014/ 4/11, 10/ 3 (株)日乃本米菓製造
- 2014/ 4/18, 10/10 (株)マスヤ
- 2014/ 4/25, 10/18 (株)エムケイ・コーポレーション
- 2014/ 4/28, 11/ 6 (株)伊勢萬
- 2014/10/31 (株)マスヤグループ本社



第7回従業員大会

○ 第7回従業員大会

全社

マスヤグループの従業員大会も今回で7回目を迎えました。普段の仕事では顔を合わせことの少ない各社各部署の従業員が一堂に会し、グループ各社のこと、働く仲間のことを、より身近に感じる機会です。今年は、従業員のご家族の皆さんにもお子さん連れで参加していただきたいという想いで、夏休みの最後の週末に“夏祭り”という企画で盛り上げました。妖怪ウォッチのようかい体操第一をみんなで踊ったり(サプライズ)、各種ゲームブースを設けて楽しみ、会場のあちこちに可愛い笑顔があふれました。夏祭りらしい服装でよろしく！との呼びかけに、浴衣や仮装をしての参加者も多く、これまでの従業員大会とは一味違った雰囲気になりました。



第7回従業員大会（エムケイブース）

3 地域貢献

地域社会の豊かさづくりのお手伝い



○ 太陽光発電所を新設

(株) 日乃本米菓製造

(株) 日乃本米菓製造の広大な敷地は、これまで一部が雑木林や荒地になっていました。そんな中、太陽光をはじめとする再生可能エネルギーの買取り制度が施行されたため、太陽光発電による売電事業に参入することにしました。旧倉庫を解体し、雑木林を伐採し、きれいに整地した約12,000m²の土地に太陽光発電パネル 4200枚を設置。想定発電量はクリーンエネルギー 1,000kw以上、いわゆる「メガソーラー」です。これは一般的な家庭の約三百世帯分の年間消費電力を賄うことが出来る規模で、2014年4月から発電を開始しました。



○ 未来創造委員会の活動

(株) エムケイ・コーポレーション

地域の介護サービス事業である『ポピー』のあり方を未来志向で考える「ポピー未来創造委員会」が、発足して2年目を迎えました。今年は以下のような活動に取り組みました。

①「俺の料理教室」恵方巻きを作つてみよう！！(2014.2.2)

節分の恵方巻きを作り、美味しくいただきました。

②陽気に楽しく☆ラテンパーカッションを叩こう！！(2014.5.23)

ラテンパーカッションの演奏体験を通して、心も体もリフレッシュしていただきました。

③楽しく無理なく運動しましょう！ロコモティブンドローム（運動器症候群）を知ろう！(2014.8.11)

体を動かすための“運動器”の衰えを緩和するために、手軽な体操を体験していただきました。

④「スマイルカフェ」(2014年5月から毎月開催)

介護のことで悩まれたり、仲間づくりがしたい方に集まつていただき、気楽に話をしたり聞いたりしながら、日頃の介護疲れを癒やしたり、ストレスを発散していただいている。

今後も、高齢者比率が高まる伊勢を中心とした南勢地域にあって、社会のニーズを的確に捉え、必要なサービスを充実させていきます。『ポピー』が地域にとってなくてはならない存在、と言つていただけるよう活動します。



○ 「すまいる連」、伊勢音頭を神宮奉納

全社

伊勢商工会議所女性部が主催する地域民俗芸能「伊勢音頭」の練習に3年前から有志の女性従業員が参加しています。これまで様々な機会に参拝客の皆様におもてなしの心を込めて披露させていただきましたが、このたび2014年11月に伊勢神宮外宮にある『せんぐう館』にて、「伊勢音頭」奉納の舞台に参加させていただきました。「すまいる連」の43名の仲間たちと共に、普段と違う独特の緊張感の中で「正調伊勢音頭」を奉納しました。



○ 清掃活動

全社

・M-EMS (ミームス：みえ・環境マネジメントシステム・スタンダード) の活動

マスヤでは、M-EMSの地域貢献活動の一つとして、従業員が交代で、毎週工場や事務所周辺のゴミ拾いを行っています。また、マスヤグループ本社でも毎朝事務所内や建物の周辺の清掃活動を行なっています。

・宮川花火大会後の清掃活動

毎年7月に行われる「伊勢神宮奉納全国花火大会」。翌日の早朝に、一般市民や他の地元企業の有志の皆さんと共に、会場のゴミ拾いを行いました。マスヤグループは打ち上げ場所周辺を担当し、前日の花火師さんの仕事ぶりを想像しながら、たくさんの花火屑を拾いました。





地域の研修 (ビジネスパーク伊勢)



地域の研修 (イキイキ元気な組織から学ぶ講座)



インターンシップの受入れ



大学生介護体験実習の受入れ



稲作委員会の活動



企業対抗運動会

○ 地域の研修イベントへの講師参加

全社

ここ数年、マスヤグループでは商工会議所などの企画する研修イベントに従業員も積極的に参加しています。

・「ビジネスパーク伊勢」

伊勢商工会議所による、市内の中学校で地元企業の経営者や幹部社員が出前講義を行う企画に、今年も4名が講師として参加しました。そのうちの一回は地元の県立高校で行われ、同校のOBでもある若手従業員2名が、職場を決めたきっかけや、働き始めて感じたことなどを後輩たちに話しました。

・「イキイキ元気な組織から学ぶ講座」

会社をよくしていくためにはどうしたらいいかという誰もが持つ悩みに対して、「こんな考え方に基づいて取り組んでいて、うまくやっている会社があるよ！」 「真似できることもたくさんあるよ！」といったことを伝える講座です。マスヤグループの中堅社員2名が講師として、桑名商工会議所(2014年1月)と伊勢商工会議所(同2月)にて講演し、経営品質への取り組みや、良い会社つくりの取り組みについて、従業員の目線で感じたことを紹介しました。講演後はたくさんの質問・感想をいただき、そこで対話から、自社の良いところや、もっと良いやり方に気づくことができました。自分たちの仕事に、自信を持つことができました。

○ インターンシップの受入れ

(株)マスヤ、(株)伊勢萬

今年も中学生から大学院生まで、様々な年代の生徒、学生をインターンシップとして受け入れました。マスヤグループのさまざまな業務を体験するなかで、「学校の厳しさ」と「仕事の厳しさ」の違いや、人への気配りや助け合いの大切さに気付いていただくことができました。また、それぞれの将来について考えるよいきっかけにもなったようです。

合計20名(内訳：中学生7名、高校生10名、大学生1名、大学院生2名)

○ 大学生介護体験実習の受入れ

(株)エムケイ・コーポレーション

ポピー・デイサービスセンターでは、小学校及び中学校の教諭の免許状を取得しようとする者に対して義務付けられている介護等体験を平成21年より受け入れています。今年も8月から10月にかけて、三重大学や皇學館大学などから合計16名の学生が5日間、デイサービスセンターで、高齢者の方とのコミュニケーションを中心に入浴介助や食事介助、機能訓練などの介護福祉業務を体験していただきました。

○ 稲作委員会の活動

全社

私たちが行っている米菓製造や酒造の事業は、お米と深い関係があります。お米作りをもっと身近に感じ、農業文化への理解を深めようと、2009年から稲作委員会の活動を続けています。今年も、田植えと稲刈りに地元の方々が親子で大勢参加してくださいました。賑やかな雰囲気の中、従業員もお客様も、共に楽しみながら、お米作りの大変さや自然の恵み、豊かさを感じました。

参加人数：田植え 67名(内お客様34名)、稲刈り 58名(内お客様40名)

○ 企業対抗スポーツ大会

全社

地域企業有志によるスポーツイベントに、今年度も積極的に参加しました。

- ・ 2013中日三重 お伊勢さんマラソン大会 (2013.12.7・8)
- ・ 企業対抗球技大会 (2014.4.12)
- ・ 企業対抗運動会 (2014.5.25)

■ 株式会社マスヤ



■ 株式会社日乃本米菓製造



■ 株式会社伊勢萬



■ 株式会社伊勢萬 〈お土産部門〉



■ 万寿家(天津)食品有限公司



MASUYA
G R O U P

株式会社 マスヤグループ本社
〒519-0594 三重県伊勢市小俣町相合1306